

## 第4章 県政への自由意見について

県に力を入れて欲しいことや、県が取り組むべきだと思うことについて、何でもお気軽にお聞かせください。(問4)

### 【集計の方法】

回答は、内容からA～Nの14項目に分類した。同一の回答者が複数の意見を記入している場合には、項目を分けて別意見として扱っている。

### 1 自由意見の項目別件数

項番	項 目	件数
A	少子化対策・子育て支援・結婚支援に関すること	94
B	移住・定住に関すること	59
C	女性・若者の活躍支援に関すること	16
D	地域社会の維持・活性化に関すること	53
E	商工業・雇用・労働に関すること	177
F	農林水産業に関すること	65
G	観光に関すること	29
H	文化・スポーツに関すること	22
I	道路・交通ネットワークに関すること	51
J	健康・医療・福祉に関すること	99
K	教育に関すること	55
L	県土の保全・防災に関すること	7
M	身近な生活・環境に関すること	46
N	県政全般に対する意見・その他	437
	合 計	1,210

## 2 主な自由意見

749 人から、1,210 件の意見があった。一部を抜粋して掲載する。誤字等は修正しているため、掲載文は回答の原文とは異なる場合がある。

### A. 少子化対策・子育て支援・結婚支援に関すること

- 秋田の豊かな自然を生かした、秋田に合った少子化対策があるのではないかと思います。(女性／50歳代／秋田地域)
- 子育て支援にもっと力を入れてほしい。(男性／40歳代／秋田地域)
- 子育て支援センターなど子どもを遊ばせる場所をもう少し作ってほしい。(女性／30歳代／仙北地域)
- 子育てについては、助けられることは多いと思います。しかし、県外に出た若い世代に、伝わっていないと思います。帰ってきたいふるさとであると、知らないのでは？ 小・中・高校にいる間に、せっかくの取組を伝え、定着させるべきかと思います。(女性／40歳代／雄勝地域)
- 子どもが多い家庭への支援が足りないと思います。子ども手当が出てはいるのはわかりますが、それだけでその一家が十分に生活しているか疑問であり、共働きをしても、子ども一人にかかる学校のお金には、充分ではないと思います。子どもが多い家庭にもっと充実した支援をお願いします。(女性／50歳代／秋田地域)
- 保育士の処遇改善を求める。離職率が高いのは賃金だけではないが、賃金が上がることが望ましい。(女性／30歳代／由利地域)
- 昔よりも結婚をしない人が多いように感じます。外に出なくなったり、出会いの場がないのではないかと考えます。若い人達が集まれる場や、催し等、何か考えて頂きたいです。(女性／50歳代／平鹿地域)
- 県人口がもっと増えるように、特に若い夫婦が安心して出産できるよう、各方面から支援があったらと思う。(男性／60歳代／北秋田地域)

### B. 移住・定住に関すること

- 若者がなぜ県外へ出ていくのか。もう少し若者の意見を聞き、それに沿った取り組みを推進してほしいと思います。いつも課題として挙がっていますが、何も前へ進んでいないようにしか見えません。もっとスピーディーで斬新な改革が必要だと思います。(女性／50歳代／秋田地域)

- 学力No.1 だとしても、その学力をもって県外に行ってしまうのは（就職、進学などで）人口は減るばかり。大学、就職先などその先を確保しないと意味がない。（女性／30歳代／秋田地域）
- ふるさと秋田に若者や学生が残りたい！と思えるような事業（雇用創出、地域づくり e t c …）を展開してもらいたいです。（男性／20歳代／雄勝地域）
- 若い人たちが秋田にいたいと思えるような県にしてほしい。（女性／30歳代／山本地域）
- 秋田は、冬はちょっと大変ですが住みやすい方だと思います。仕事・子育ての魅力をもっと発信し、帰郷・移住する人が増えてくれたらと思います。（男性／60歳代／仙北地域）
- 人口減少社会として、県外国外からもっと積極的に移住者を募り、また安心して生活できるまでサポートすべきと思います。企業の誘致や、このコロナの状況を踏まえて、リモート勤務可能な県外居住者や、家族の呼び戻しなどについても、積極的に働きかけが必要だと思う。（女性／40歳代／仙北地域）

#### C. 女性・若者の活躍支援に関すること

- 女性が働きやすい職場づくり（給料面など）。（女性／50歳代／秋田地域）
- 男女共同参画について、「男は仕事、女は家庭」という考え方が、秋田県の現状を表していると思います。共働きをしなければ暮らしていけないのに、働きながら家事をこなして、育児もこなし、さらには介護も行う人もいます。しかし、秋田の根底には「男は仕事、女は家庭」の考えがあるのです。この状態で男女平等、男女共同参画が実現できると思うのでしょうか？ 女性の地位向上が必須です。そして、女性がもっと多様な生き方、働き方ができることが理想です。（女性／20歳代／仙北地域）
- 男女格差への意識改革。（女性／40歳代／北秋田地域）
- もっと若者が働きやすい秋田県であってほしい。（女性／60歳代／雄勝地域）
- 一人でも多くの若い方が主体性をもってイキイキ過ごせる、そんな秋田ができていけば頼もしいと思います。（女性／60歳代／秋田地域）

#### D. 地域社会の維持・活性化に関すること

- 高齢化により地域の人々もいなくなってしまう、生活するための衣食住に影響することが心配される。交通体系の強化、移動販売がこれからは必要。（男性／50歳代／山本地域）
- 子どもたちが少なくて、地域の元気がなくなってきていると思う。（女性／60歳代／平鹿地域）

- 活発で、老いも若きもいろいろな行事に参加して、元気な町であつたらと思います。(性別不明／年代不明／居住地域不明)
- 若者が興味のある企画、展示、販売などがある建物やまちづくり。若者、高齢の方が一緒に楽しめる場所がもっとほしいと思う。(女性／50歳代／雄勝地域)
- 各市町村の中心街の廃れが目立ち、淋しい感じがします。活性化してほしいと思います。(女性／60歳代／北秋田地域)

## E. 商工業・雇用・労働に関すること

- 秋田県の人口が年々減少しているのは誰もが知っていることだと思います。働く場があれば地元に残りたいと話している若者が多いので働く場を確保してほしい。(女性／60歳代／秋田地域)
- もっと若者が働ける場を増やしてほしいです。(女性／40歳代／山本地域)
- 人口減少のためには、働く場所の確保が大切だと思う。子どもたちに聞くと、なりたい仕事が秋田にないから、将来は秋田にいないという子どもが多い。(女性／40歳代／平鹿地域)
- 県外の大学に行った子どもたちは、便利な環境や過ごしやすい気候に慣れてしまい、秋田に魅力を感じず、そのまま都会で就職してしまいます。「自分の希望する仕事が、秋田にない」と言われてしまえば、戻っておいでとは言えません。もっと学生が就職したいと思える企業誘致ができればと思います。(女性／50歳代／秋田地域)
- 県出身の優秀な人材を県内へ引き戻す求心力が必要。魅力的な就職先や企業を増やす支援をしてほしい。特にIT企業。(男性／70歳以上／北秋田地域)
- 地域経済を牽引できる企業はまだ少ない。企業誘致等により誰もが働きやすい職場環境を整備してもらいたい。(男性／70歳以上／秋田地域)
- 企業誘致。すでに力を入れているのは知っているが、実を結んでほしい。雇用が安定して、税収が増えないと、他のやるべき施策にも予算が回らない。(女性／30歳代／居住地域不明)
- 秋田で企業を興す若者がもっと増えるよう手助けをよろしくお願ひしたい。(男性／60歳代／秋田地域)
- 最低賃金を上げてほしい。(女性／30歳代／由利地域)
- 労働者の賃金を上げることに取り組んでほしい。(男性／40歳代／仙北地域)

- 県内企業の所得水準を向上し、地元定着率を高め、地元でお金の回る仕組みづくり。(男性／70歳以上／秋田地域)
- 中年以上の仕事の確保。転職先が全くない。(男性／50歳代／平鹿地域)
- 60歳以上でも働ける会社を多くしてほしい。(男性／40歳代／秋田地域)
- ワークライフバランスについて、首都圏ではいろいろな働き方、企業の工夫があるが、県内では古くからの考えがまだまだ…。企業の問題とは思いますが県全体で意識改革をしていくのはどうでしょうか。e x) 病院で2交代3交代勤務を自由に選べる、在宅ワーク推奨など。(女性／30歳代／山本地域)
- 新型コロナウイルスの影響により、中小企業の皆様が困っていることをテレビ等で知りました。県によりきめ細かい応援をしていただき、コロナによる倒産をなくしてほしいです。(男性／70歳以上／雄勝地域)
- コロナウイルスの流行で大変な企業への補助金の助成(長い時間をかけてもフォローしてほしい)。(女性／30歳代／秋田地域)
- コロナウイルスによる社会情勢の変化で、地方にも光が当たるであろう昨今、リモートやオンラインを使った仕事が生かされると思う。秋田にとってはチャンスと捉えている。「暮らしやすさ」を強調し、事務所やオフィスを積極的に誘致し、若者を引き込むこともできる。その支援に力を入れてはどうか。(女性／50歳代／仙北地域)
- 真面目な県民性が功を奏してコロナの感染者が少なかったのは、良かったと思います。企業誘致も、この県民性を生かして企業が増えていってほしいと思います。(男性／70歳以上／雄勝地域)

## F. 農林水産業に関すること

- 地場産業である農林水産業の担い手育成に力を入れていただきたい。(女性／60歳代／由利地域)
- 高齢化が進み、農業従事者が年々少なくなっています。若者が農業に興味を持てるような環境を作ってもらいたい。(女性／50歳代／仙北地域)
- 農業に興味があるが、資金の無い人への後押し。県で支援する農業での副業があってもいいと思う。(男性／40歳代／雄勝地域)
- 現在農業に従事していますが、世代間の考え方など隔たりが多く、最終的に離農するという形が多く見られます。農業県としても取組をしてもらいたいです。(男性／20歳代／仙北地域)

- 秋田の農業を全国、世界へ発信してほしい。IT、SNSを駆使して。(男性／30歳代／北秋田地域)
- 県内で生産された農産物や水産物の地産地消をもっと推進していただきたい。(女性／70歳以上／秋田地域)
- 稲の新品種に期待しています。民衆になじみ深いものにしてもらいたいです。そして、少しでも値の高い米になってほしいと思っています。他県の主力品種と同じように、秋田の米として確立していったらよいのではと考えます。高い米を目指して、おいしい米をつくる代わりに生活が少しでも楽になるように。農家の高齢化に少しでも活力を！(女性／60歳代／由利地域)

## G. 観光に関すること

- 秋田の魅力をもっと全国にアピールして、観光に力を入れてほしい。(男性／50歳代／雄勝地域)
- 観光県であるがPRが足りない。ナマハゲ、竿燈、その他自然風景、温泉、男鹿での島巡り等をTVなどで大々的に宣伝しては。(男性／70歳以上／秋田地域)
- 観光資源の効率的なPR。白神・十和田湖は青森県、八幡平は岩手県、栗駒山は宮城県、鳥海山は山形県のイメージがあり、他県に負けている。(男性／40歳代／鹿角地域)
- 観光地の充実化(若者に見せてあげられる場所が無い。)(女性／20歳代／秋田地域)
- 大都市と離れているハンディキャップはあると思う。逆に離れていることを有利にできる施策を。田舎を売りにした滞在、宿泊型の施設など。(男性／40歳代／秋田地域)

## H. 文化・スポーツに関すること

- スポーツの強化(高校野球、Bリーグ、Jリーグetc...)。(男性／50歳代／雄勝地域)
- スポーツをもっと盛んにしてほしい。(男性／30歳代／秋田地域)
- 文化活動への支援をお願いしたい。地方でも色んな芸術に触れることができる場所であってほしい。特に子どもたちには、音楽、演劇、美術など、秋田にいてもどどん面白いものをみてほしい。県はそういうものを作ろうとする人たちを応援したり、みたいと思う人たちの気持ちを汲んでほしい。(女性／30歳代／平鹿地域)
- 伝統芸能や文化財の伝統継承の機会を増やす。(男性／30歳代／秋田地域)

- 文化、芸術に力を入れた町づくり。(女性／40歳代／秋田地域)

## I. 道路・交通ネットワークに関すること

- 地域の交通の面がもっと充実するようお願いしたいです。(女性／70歳以上／秋田地域)
- 交通網が、中心部以外では非常に不便。(女性／50歳代／秋田地域)
- 高速道の整備が遅れていることが、県内、県外企業の活動に重要な影響を及ぼしていると思われる。早期の改善が望まれる。(女性／70歳以上／秋田地域)
- 秋田道の片側二車線の早期実現。(女性／40歳代／仙北地域)
- 東北6県の中でも、どこに行くにもアクセスが悪く不便で、観光客も来にくい。(女性／40歳代／仙北地域)

## J. 健康・医療・福祉に関すること

- 医師や保健師の方の養成、人材の確保にもう少し力を入れるべきだと思う。(男性／40歳代／秋田地域)
- 県の中央と地方では、かなり温度差があると思います。特に、病院関係に関して感じます。(女性／70歳以上／鹿角地域)
- 医療の体制(県内、地域によってバラツキがある。)(男性／60歳代／鹿角地域)
- 介護、福祉サービスの充実について。介護・福祉現場での働き手が少なくサービスが行き届かないケースが多いと感じる。サービスの充実の為には、マンパワーが欠かせないと思うが、現実には厳しい。超高齢化社会の秋田県にとって、とても大事な問題であり、働き手を確保するためにも考えてほしい。(女性／50歳代／鹿角地域)
- 高齢者が安全・安心に暮らせる、充実した生活ができる、介護サービスに力を入れてくれたらなと思います。(女性／70歳以上／雄勝地域)
- 8050問題への積極的な取組。(女性／40歳代／秋田地域)
- 障害をもった子どもに対しても、もっと安心して暮らせるように支援してほしい。(女性／30歳代／秋田地域)

- 秋田県だけではないですが、小学校・中学校・高校で、児童や高齢者、障がい者への何かしらの対応ができるような福祉的な教育の時間があつたらいいと思います。障がい者への視線が冷たかったり、高齢者に優しくなかったり…。そのような時代はもう終わらせたいです。大人になる前に、福祉的な考えを、思いやりを持っていただきたいです。(女性／20歳代／仙北地域)
- コロナ、その他の未知のウイルスに迅速に対応できるよう備えることが大切だと思います。(性別不明／年代不明／居住地域不明)
- 新型コロナウイルス感染者や医療従事者への誹謗中傷について、県はもっと積極的に他人の名誉を傷つける事がないように声明を出すべきだったのではないかと考えている。今後もそれを望んでいる。(女性／50歳代／秋田地域)

## K. 教育に関すること

- 子ども一人一人に対する教育の充実と学力の定着に力を入れてほしい。(女性／60歳代／平鹿地域)
- 小学校から英語に力を入れていますが、まだまだです。せっかく良い大学があるので協力できる体制を。(女性／40歳代／秋田地域)
- 起業教育の充実。(男性／50歳代／秋田地域)
- 特定の地域で育ったがために、子どもがやりたいこと(スポーツや部活、習い事)を制限される状況がある。特に、廃部になった部活動は復活することができないなど、大人の事情が子どもたちにとっての足枷になっている。そのため、子どもがやりたいことに自由に挑戦できるような社会づくりを望みます。(女性／50歳代／秋田地域)
- 公立の小中高等学校の教室にエアコンを設置していただきたいです。猛暑の教室で勉強するなんて、今の時代にそぐわないと思います。(女性／40歳代／秋田地域)
- 専門知識を学べる専門学校を増やしてほしい。(女性／40歳代／平鹿地域)

## L. 県土の保全・防災に関すること

- ここ数年、災害が毎年のようにあります。対策をよろしくお願いします。(女性／50歳代／北秋田地域)
- 天災への徹底した備え。自然が多く高齢者が多いため。(男性／30歳代／由利地域)

- 地震、洪水等の自然災害への対策が最重要だと思います。(男性／50歳代／秋田地域)
- 地域防災のために各市町村と強力に連絡をとり、住民参加を定着させてほしい。(男性／60歳代／由利地域)
- 秋田県は自然災害等が他県に比べると少ないと感じる(台風・地震など)。住みやすいと思うが、何か災害等があった場合への対応力はどうかのだろうと感じることがある。防災意識の啓発等やってほしいです。(女性／20歳代／秋田地域)

#### M. 身近な生活・環境に関すること

- 熊対策や獣害の対策に取り組んでほしい。(女性／70歳以上／鹿角地域)
- 高齢者が安全、安心できる生活環境を望みます。(男性／70歳以上／北秋田地域)
- 子どもや孫たちの今後について、犯罪に巻き込まれないよう特に力を入れてほしいと思います。(女性／70歳以上／山本地域)
- 他県に比べて、道路の破損が目立ちますので、対処してほしいと思います。(女性／60歳代／北秋田地域)
- 豪雪地帯でも安心して暮らせる施策。(男性／50歳代／雄勝地域)

#### N. 県政全般に対する意見・その他

- 人口減少に歯止めを…。人口増で、いろいろな面を回復することができると思う。(女性／40歳代／秋田地域)
- これからの秋田をつくっていく世代が全国に誇れる秋田を残してほしいです。(男性／20歳代／雄勝地域)
- レジャー施設を増やしてほしい。(女性／30歳代／仙北地域)
- もっと秋田を全面に押し出したPRを作ったらよいと思う。秋田にゆかりのある有名人を起用したCMなどで全国、全世界に秋田の魅力を発信して行ってほしいです。秋田の四季は素晴らしいし、もっともっと秋田を知ってほしいと思います。(男性／30歳代／秋田地域)
- 観光、農林水産、移住、企業誘致、Uターンなど、いずれにしても県全体の情報発信をもっと強化した

方がいいと思う。情報社会に埋もれないよう、他県に負けない力強い発信をしてほしい。(女性／40歳代／山本地域)

●わかりやすい秋田。暮らしに必要なこと、知りたいことがどんな人でも、どんな年代の人でも、どんな方法でもアクセスしやすくなってほしい。自分の関わりのある分野以外、県政について広く関心を持つことが難しいと感じている。(女性／40歳代／北秋田地域)

●今回新型コロナの緊急事態宣言において国や県からの説明がありましたが、私たち年寄りには横文字ばかりで全く理解できませんでした。今後こういった重要なことに関しては日本語でわかりやすく説明していただけないでしょうか？よろしくお祈いします。(女性／70歳以上／山本地域)

●県独自の支援の名称を県民に身近なものにしてほしい。また、支援策や取組内容を説明する文章には、身近な言葉を使ってほしい。(男性／30歳代／秋田地域)

●イージスアショアは反対です。新屋がだめになって、秋田の別の場所という話が出ていますが、ほかの所でも反対です。(女性／50歳代／由利地域)

●イージスアショア建設に反対する意味が分からない。県として新屋地区の意見だけを聞いて反対しているのか？国が道路を作ってくれて、海岸も整備してもらって、あげく日本の安全を見守る事ができるのはすごいことではないですか。土地の値段が下がるなんて、だまっけていても秋田は人口減少で買う人も住む人もいなくなります。若者に定着してもらわなければならない。なおさら国からの提案を受け入れ、今後の若者たちの就業の場の確保や、観光の目玉になるであろう事業をした方がいいのではないですか。安全面で問題が出たなら、その時考えて対処すればいい話で、何も起こってないうちから、あーだこーだ言うのはおかしい。だから今まで秋田は発展できずにいるのではないですか。(女性／60歳代／秋田地域)

●現在の秋田県は、年配の方の考えが中心であり、もっと若い20代～30代の方の考えを得ることが必要だと思う。(男性／50歳代／秋田地域)

●より若い世代の意見を取り入れてほしい。(女性／30歳代／秋田地域)

●県北、中央、県南地域の特長を生かした、若者に魅力ある地域づくりが必要である。今後の県政運営に期待しています。(男性／60歳代／秋田地域)

●秋田の可能性や秘めた能力を活かしきれていないように思う。目先の課題も重要だが、中、長期的な課題にも更に力を入れて取組んでほしい。(男性／40歳代／秋田地域)

●難しい問題ではあるが、少子高齢化対策。経済対策。今現在も大事だが、5年後、10年後に結びつく対策を県民に分かりやすく見える形で推進するのが重要だと思う。余力があるうちなら、対策を打ち出しても耐え凌ぐ事も政策に取り組むこともできるが行き詰ってからは何もできない。その時期はもう来

ていると思う。(男性／40歳代／山本地域)

- 県の施策を、もっとスピード感をもって進行してほしい。(男性／30歳代／秋田地域)
- 各項目は、全国でもそれなりに実施している。もっと秋田県独自で、重点事項(施策)を絞るなりして、県の特長を全面に出して政策を進めてほしい。(男性／60歳代／秋田地域)
- 他県との差別化を図るためにも、何か一つでも特化させるべきだと思います。(男性／40歳代／北秋田地域)
- 秋田県は秋田県にとっての「最善の模索」でいいと思います。都会に合わせる必要のないこと、秋田にしかできないことをうまく取り込んでいただきたいと思います。(男性／50歳代／秋田地域)
- 47都道府県一丸となり日本を発展させることは大切だと思いますが、未曾有の事態が起きた時に自立できる県であることも必要だとコロナ禍で強く感じました。(女性／60歳代／秋田地域)
- 新型コロナウイルスにより見込まれる、社会経済や国民生活の変容も見据えた取組が大切である。(男性／70歳以上／由利地域)
- 様々な手続きの電子化を進めてもらいたい。全ての手続きで電子化に対応できれば(紙という選択肢も残しつつ)、手軽さと先進性に魅力を感じ、移住や、秋田での起業を考える人が増えるかもしれない。やるなら中途半端ではなく、スマホ1つで完結するくらい徹底的に。「これは無理」、「あれはできない」、「前例がない」でアイデアを潰すのはもったいない。できない理由を探す前に、できる方法を探してほしい。遊び心を持った県政運営を期待します。突拍子もないアイデアでも、批判に対してなるほどと思える答えを用意できるなら、遊びや悪ふざけではなく、良い仕事だと思う。大変だと思いますが、頑張ってください。(男性／20歳代／居住地域不明)

